

2026年1月20日
日本調剤株式会社

**「歯周病」を防ぎ、全身の健康を守る新習慣！
日本調剤、プライベートブランドから薬用歯磨き粉を新発売
～ダブルの殺菌成分とプロポリス配合。オーラルフレイルを予防し健康寿命を延伸～**

全国47都道府県で調剤薬局を展開する日本調剤株式会社(本社所在地:東京都港区芝、代表取締役社長:小城 和紀、以下「日本調剤」)は、プライベートブランドの新商品として、薬用歯磨き粉「トゥースプロテクトPRO『天蜂』」を2026年1月20日より「日本調剤オンラインストア」で、2月2日より日本調剤の店舗で販売いたします。本製品にはプロポリス^{※1}やヒノキチオールといった希少な成分を配合しており、毎日のブラッシングを通じて、「歯周病^{※2}を防ぎながら全身の健康を育む新習慣」を提案いたします。



■開発背景～「歯周病」から全身の健康を守り、健康寿命を延ばすために～

「歯周病」は、歯の周囲に付着した歯垢(プラーク)の中の細菌が歯茎に炎症を引き起こし、進行すると歯を支える骨が溶けてしまう病気です。むし歯と並び、歯を失う二大原因のうちの一つ^{※3}であり、糖尿病や脳梗塞、心疾患など全身疾患との関連も報告されています^{※4}。厚生労働省の調査では、歯周病の初期症状とされる「歯茎からの出血」がある人は、20歳から84歳の約4~5割、「4mm以上の歯周ポケット」を有している人は、55歳以上の約5~6割に達しております^{※5}、まさに「国民病」とも呼べる病気です。

また、歯周病による歯茎の炎症や歯の喪失は、口腔機能の衰え(オーラルフレイル)を招きます。オーラルフレイルは、全身の虚弱(フレイル)や生活習慣病の発症・重症化のリスクが高める^{※6}ため、健康寿命を延ばすには、日々の口腔ケアによる歯周病予防が不可欠です。

日本調剤はこうした健康課題に応えるべく、高い殺菌力と植物由来の優しさを両立した薬用歯磨き粉「トゥースプロテクトPRO『天蜂』」を開発しました。

■「トゥースプロテクト PRO『天蜂』」2つの特長

1. ダブルの殺菌成分で歯周病・口臭をブロック！

殺菌成分イソプロピルメチルフェノールとヒノキチオールのダブル配合により、歯周病の原因菌を殺菌。気になる口臭も元から防ぎ、お口の健康環境を維持します。

2. プロポリスと6つの天然植物由来成分をぜいたくに配合

ミツバチが巣を守るために作る天然の防御成分「プロポリス」に加え、厳選された6つの天然植物由来成分を配合。医薬部外品として確かな効果を発揮しながら、毎日使い続けたくなる心地よい使用感を実現しました。

■開発者コメント(薬剤本部ヘルスケア推進部長 佐々木康秀)

「お口の健康は全身の健康の入り口」といわれます。オーラルフレイルを予防し、生涯自分の歯で食事を楽しむためには、積極的な口腔ケアが重要です。

本製品では、天然由来の成分を活かしつつ、優れた殺菌効果を持つ薬用処方を採用しています。日々の歯周病予防を通じて、**全身の健康を見直すきっかけ**にお役立てください。



※1 歯肉炎・歯周炎を指す

※2 プロポリス(賦形剤)

※3 厚生労働省.“歯の喪失の原因”.e-ヘルスネット.

<https://kennet.mhlw.go.jp/information/information/teeth/h-04-002>(閲覧日:2026年1月8日)

※4 厚生労働省.“歯周病検診マニュアル 2023”.

※5 厚生労働省.“令和6年歯科疾患実態調査”.

※6 厚生労働省.“口腔機能の健康への影響”.e-ヘルスネット.

<https://kennet.mhlw.go.jp/information/information/teeth/h-08-001>(閲覧日:2026年1月8日)

■商品概要

| | |
|--------|---|
| 商品名称 | トゥースプロテクト PRO「天蜂」 |
| 分類 | 薬用歯みがき類(医薬部外品) |
| 効果・効能 | 歯周炎(歯槽膿漏)の予防、歯肉炎の予防、口臭の防止、むし歯の発生及び進行の予防、歯を白くする、口中を浄化する、口中を爽快にする |
| 内容量 | 80g |
| 希望小売価格 | 1,760円(税込) |

■日本調剤オンラインストアでのご購入はこちらから

<https://store.nicho.co.jp/products/OS202601051002>

■本取り組みが該当する日本調剤グループのマテリアリティ

| (重要課題グループ) | (マテリアリティ) |
|--------------------------------|-------------------------------|
| 【A】医療のクオリティとアクセシビリティ | 2. 未病・予防など地域の健康をサポートする薬局機能の拡張 |
| 【B】医薬品の品質と安定供給 | |
| 【C】医療機関の人的課題の解消 | |
| 【D】カーボンニュートラル・サーキュラー・エコノミーへの寄与 | |
| 【E】多様な人材の育成と活躍 | |
| 【F】社会的責任を果たすためのガバナンス強化 | |

日本調剤グループは公正で透明性の高い経営基盤の構築を目指し、また、事業活動を通じた医療・ヘルスケア分野における社会課題の解決に取り組むために、マテリアリティを特定しています。日本調剤グループのサステナビリティの取り組みはこちらをご覧ください。

<https://www.nicho.co.jp/corporate/sustainability/>

【日本調剤グループについて】 <https://www.nicho.co.jp/brand/>

日本調剤グループは、すべての人の「生きる」に向き合う、という揺るぎない使命のもと、調剤薬局事業を中心とし、医薬品製造販売事業、医療従事者派遣・紹介事業、情報提供・コンサルティング事業を展開する、多様な医療プロフェッショナルを擁したヘルスケアグループです。医療を軸とした事業アプローチによる社会課題解決を通じて持続可能性を追求し、すべての人の「生きる」に貢献してまいります。

【日本調剤株式会社について】 <https://www.nicho.co.jp/>

1980 年の創業以来、一貫して国の健康保険制度を支える調剤薬局のあるべき機能・役割を全うすべく「医薬分業」を追求し、調剤薬局展開を積極的に行ってています。現在では、全都道府県に調剤薬局を展開し約 4,000 名の薬剤師を有する、日本を代表する調剤薬局企業として評価を得ています。また、ジェネリック医薬品の普及や在宅医療への取り組みだけでなく、早くから ICT 投資を積極的に進めており、超高齢社会に必要とされる良質で革新的な医療サービスの提供を行ってまいります。

【本ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

日本調剤株式会社 広報部 広報担当

TEL:03-6810-0826 FAX:03-3457-3152

E-Mail: pr-info@nicho.co.jp